自分自身を成長させられる国関

国際関係学部1期生(3回生)の学び

国際関係学部を選んだきっかけ

私は幼い頃から英語や外国に興味があり、その延長で高校生の頃からニュース番組などで報道されている世界情勢について興味を持ち始めました。そしてその関心を勉学としてより深め、知識を身につけ、自分の意見を持てるようになりたいと思い、国関を選びました！また必修授業である海外FRやオープンキャンパス時の国関の先生方の親切な対応にとても魅力を感じたことも大きな理由です！

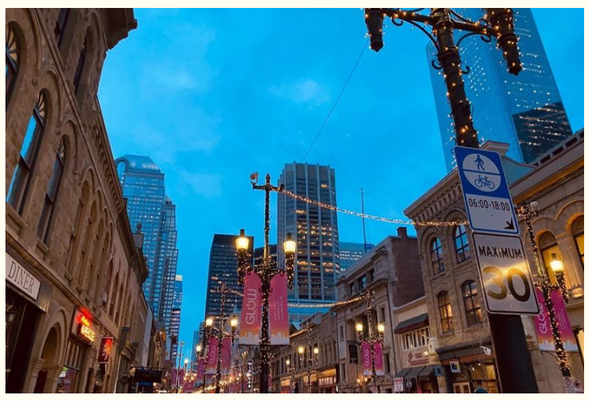
大学生活について

国関の課題はとても多く、授業でのディスカッションなどはレベルが高いと思います！私は部活動とアルバイトも行っているため、正直両立は大変です。しかし、その分自然と知識や質問力・コメント力は定着し、自分自身成長できていると感じますし、それらをやり遂げていること自体が自信にもつながっています。私の原動力となっているのが、周りの国関生（友達）の存在です！国関生はとても意識が高いため、切磋琢磨しながら本当に貴重で充実した日々を送れています！

海外Field Research

研修先：カナダ（カルガリー）

・英語学習 発音、文法、会話表現、ライティング、プレゼン
・テーマ学習 ツーリズム 旅行会社、空港、ホテルへの視察
→観光に関する世界の現状とビジネス戦略



ゼミの研究テーマ

「中国経済の発展・変容と国際社会の転換」（鈴井ゼミ）

問題 国際社会における脅威としての中国のプレゼンスの高まり

背景 急速な経済成長や「一帯一路」構想などにより、世界における地位の向上を図る中国が推進する独自のアプローチ

論点 ・歴史とともに国際社会において形成された社会秩序を根底から転覆する中国の経済・外交戦略 ・中国のアジア諸国との経済的相互依存関係やネットワークの拡大に際した他諸国、国際機関、企業、国際社会の対応と展望